

さつき園職員における新型コロナウイルス感染者の発生に ついて（第2報）

令和4年2月9日（水）、当法人の特別養護老人ホームさつき園職員が新型コロナウイルス感染症のPCR検査を受けた結果、「陽性」であることが確認されましたので、報告するとともに、入居者様・利用者様、ご家族様をはじめ、関係する皆様に変なご迷惑、ご心配をおかけしておりますこととお詫びいたします。

経緯といたしましては、2月3日（木）に当該職員の同居の家族が「陽性」の診断を受けましたので、当該職員は同日の午後より自宅待機をしておりましたが、週末に喉の痛み等の症状がでたため、2月7日（月）に町内の医院に受診しPCR検査をおこないました。

当該職員は2月1日・2日も勤務しておりましたが、勤務中のマスクの常時着用と昼食も個別でとっていただきましたので、園内の濃厚接触者に該当する方はおりません。

当該職員は介護職員ではなく、ご利用者様等との接触がない部署の所属でありますので、各サービス事業所の営業は行っている状況です。現在のところ、施設内の入居者様・利用者様、職員に、体調不良の訴えは出ておりません。

ご利用中の皆様、ご家族様、居宅介護支援事業所、サービス提供事業所等関係の皆様には変なご迷惑、ご心配をおかけしておりますが、今後も関係各所の指導にもとづき対応を進めてまいりますので、ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

令和4年2月10日
社会福祉法人蒼樹会
理事長 杉山 弘昭
特別養護老人ホームさつき園
施設長 杉山 弘年